

大體指第二千三百八十二號別冊第一

其製作戰二國及陸海軍中央協定

昭和二十年三月一日  
大本營陸軍部  
大本營海軍部

53

.112

「註」

本協定ハ昭和二十年前半期ニ於ケル航空作戦ニ關スルモノト

一、方針

陸海軍航空戦力ノ統合發揮ニ依リ東支那海周邊地域ニ來攻ヲ豫  
想スル敵ヲ撃滅スルト共ニ本土直接防衛態勢ヲ強化ス  
石作戦遂行ノ爲特攻兵力ノ整備並之ヲ活用ヲ重視ス

二、各方面航空作戰指導ノ大綱

(一) 東支那海周邊地域(臺灣、南西群島、東南支那、九州、朝鮮)  
ニ於ケル航空作戰

陸海軍航空兵力ハ速ニ東支那海周邊地域ニ展開シ敵來攻部隊  
ヲ撃滅ス

陸海軍航空部隊ノ主攻撃目標ヲ海軍ハ改機動部隊、陸軍ハ敵  
輸送船團トス

但シ陸軍ハ爲シ得ル限リ敵機動部隊ノ攻撃ニ協力ス

(二) 南支沿岸方面

主トシテ陸軍航空部隊(所在部隊ヲ主トシ一部兵力ヲ増強ス)  
ヲ以テ敵來攻部隊ノ撃滅ニ努ム

海軍航空部隊ハ爲シ得ル限リ之ニ協力ス

(三) 南方諸島方面

陸海軍一部航空兵力ヲ以テ之ヲ確保ニ協力セシム

(四) 比島及印度洋方面

比島方面爾後ノ航空作戰ハ比島及臺灣所在部隊ノ一部ヲ以テ  
之ヲ遂行セシム

印度洋方面ニ於テハ敵艦所在航空部隊ヲ以テ敵ノ企圖破滅ニ

努メシム

同北東方面

概ネ現態勢ヲ持續ス

同支那大陸方面

西面スル航空作戰ハ最小限ノ航空兵力ヲ以テ之ヲ進行セシム

同滿洲方面

對蘇作戰ヲ顧慮スル作戰部隊ハ之ヲ配備セス

防空

日滿要地ノ防空ヲ強化シ且之ニ來攻スル敵航空ノ基地制壓ヲ

組織ス

同情勢ノ變轉ニ對應スル爲勉メテ豫備兵力ヲ掌握シ速急ニ之カ

練度ノ向上ヲ圖ル

(一) 兩軍ハ愈々特攻精神ヲ昂揚シ其ノ兵力ヲ可及的ニ増強シ且其ノ戦力ヲ十全ニ發揮シ得ル如ク爾他兵力ノ整備ニ努ム

三 全般航空兵力運用計畫

(一) 陸軍航空兵力運用計畫 陸軍別表第一ノ通

(二) 海軍航空兵力運用計畫 陸軍別表第二ノ通

同指揮關係

(一) 本土及東支那海島邊地域

陸海軍協同作戰ヲ本則トス

同本土方面ニ在リテ協同作戰スル航空部隊最高指揮官ハ一層協同ノ實ヲ發揮センカ爲作戰間同一場所ニ位置スルヲ本則トス

右急速實現ノ爲兩軍現地指揮官ハ速ニ其ノ場所等ニ關シ協定  
スルモノトス

付別他正画 現状通

五 航空基地ニ關シテハ兩軍總メテ融通ヲ圖リ以テ航空戦力ノ統合  
發揮ニ遺憾ナカラシムルモノトシ使用ノ詳細ニ關シテハ別ニ協  
定ス

六 通信、暗號、情報、氣象別冊ノ通

七 航空燃料、彈藥ノ補給及給養

八 陸海軍各々自軍部隊ノ補給ヲ擔任スルヲ本則トス

九 作戰ノ所要ニ應ジ陸海軍航空部隊ハ相互燃費、資材等ノ融通  
使用ヲ圖リ以テ航空戦力ノ統合發揮ニ遺憾ナカラシムルモノ

トス

一 航空燃料ノ現状ニ鑑ミ之カ徹底節用ニ努ム

二 他軍ノ指揮下ニ入り其ノ基地ヲ根拠トスル軍一部隊ノ給養ハ

之ヲ指揮スル軍ニ於テ擔任スルモノトス

八 細部ニ關シテハ所要ニ應ジ本協定ニ基キ左ノ指揮官間ニ於テ協  
定スルモノトス

防衛總司令官 | 聯合艦隊司令長官

(第六航空軍司令官) | (第三航空艦隊司令長官)

第十方面軍司令官 | 聯合陸隊司令長官

(第八飛行師團長) | (第一航空艦隊司令長官)

其ノ他現狀通

57

別表第一

陸軍航空兵力運用計畫腹案

註  
 一、本計畫ノ兵力ハ三月末日迄整備ノ手ヲ示シ  
 今後情勢ノ推移ニ依リ変更スルコトアリ  
 二、本計畫ハ主トシテ南西諸島及台灣周邊ニ於  
 テル作戰ノ場合ノ兵力運用ヲ示ス  
 三、符号ハ左ノ機種ニ分テ示ス

- △ 戦闘機
- 重爆
- 輕爆
- ◎ 特攻機

本五手			
6FA			
機種	数量	備註	合計
△	40		40
○	10		10
◎	10		10
○	10		10
◎	10		10
○	10		10
◎	10		10

本五手	
6FA	
機種	数量
△	35
○	20
◎	30
○	50
◎	50

南西諸島

台	
FD	
△	120
○	30
◎	120
○	250

海軍	
3FA	
△	25
○	15

58

本土防空兵力	東部	60
護衛兵力	中部	30
	西部	50
護衛兵力	本州	150
	那	150
	南西	50

10AF 作戰豫備兵力として四月末を目途として特以訓練ヲ概成ス

面方西南
13AF
$f^c \times 50$
$f^o \times 15$
$f^{eo} \times 15$
計 80

面方本土本			
10AF	5AF	3AF	
運用機 700	$f^c \times 200$ $f^o \times 60$ $f^{eo} \times 30$ $f^c \times 90$ $f^o \times 30$ $f^{eo} \times 90$	$f^c \times 10$ $f^o \times 5$ $f^{eo} \times 5$	$f^c \times 300$ $f^o \times 80$ $f^{eo} \times 50$ $f^c \times 30$ $f^o \times 20$
練習機 1300	計 520	計 510	計 70

灣・臺
1AF
$f^c \times 40$
$f^o \times 10$
$f^{eo} \times 5$
$f^c \times 5$
計 85

南西諸島

南方諸島

$f^{eb}$  陸爆重爆  
 $f^o$  艦攻  
 $f^b$  艦爆  
 $f^{nc}$  夜戰  
 $f^c$  戦闘  
 $f^d$  飛行艇  
 $f^{sc}$  水爆  
 $f^r$  偵察  
 $f^{eo}$  陸攻

註符號左ノ機種區分ニテ

列表第二

海軍航空兵力運用計畫腹案